

カラリメトリ変換IPコア

複数のカラーフォーマットに対応したカラリメトリ変換

JVC製 カラリメトリ IP は現在ライセンス販売中です。
4K/8K放送において採用予定のBT.2020を含む、複数表色系に対応したカラリメトリ変換を提供します。

アプリケーション

デジタルTV, セットトップボックス, プロジェクター, デジタルカメラ, カムコーダー

特長

- 現在標準となっているBT.709からBT.2020への変換に加え、BT.601への変換も可能
- BT.2020からxvYCC 709への逆変換にも対応

ユーザメリット

- 逆ガンマ変換を用いたリニア色差変換により精度の高いカラリメトリ変換を実現できます。
- BT.2020の広色域からxvYCC 709の狭色域への変換においても、色つぶれがしにくい画像が得られます。



従来のクリップ処理による狭色域変換



新クリップ処理による色つぶれしにくい狭色域変換

入出力仕様

入力

- 解像度 ~ 3840x2160p 10bit YUV 4:4:4
- 同期信号

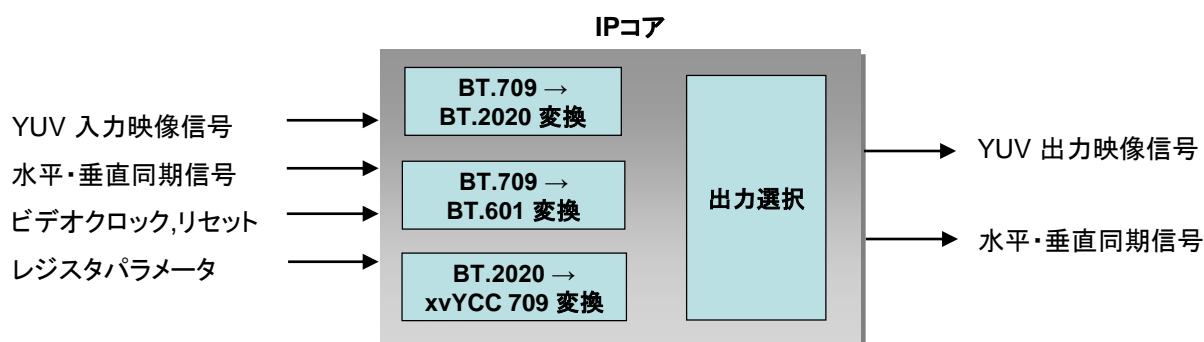
出力

- 入力と同一形式
- 同期信号

製品内容

- 暗号化RTL (Verilog)
- テストベンチ
- ドキュメント一式
- FPGA評価ボード

ブロック図



- 仕様は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 記載されているロゴ、会社名、商品名は各社の商標および登録商標です。
- 株式会社 JVCケンウッド 2014年8月作成

JVCKENWOOD

株式会社 JVCケンウッド

お問合せ先：

株式会社テラピクセル・テクノロジーズ

〒222-0033

横浜市港北区新横浜3-2-6新横浜ビジネスセンタービル2F

Tel: 045-475-9017 Fax: 045-475-5657

